

第 43 回全国高等専門学校体育大会陸上競技 実施要項

1. 主 催 社団法人全国高等専門学校体育協会・財団法人日本陸上競技連盟
2. 主 管 社団法人全国高等専門学校体育協会陸上競技専門部・道南陸上競技協会
3. 後 援 文部科学省・財団法人日本体育協会・北海道・北海道教育委員会・財団法人北海道体育協会・函館市・函館市教育委員会・函館市体育協会
4. 期 日 平成 20 年 8 月 17 日(日)
5. 競技会場 函館市千代台公園陸上競技場 〒042-0013 北海道函館市千代台町 22-24 TEL.0138-55-1900
6. 競技種目
男子:15 種目
100m, 200m, 400m, 800m, 1500m, 5000m, 110mH, 4×100mR, 4×400mR,
走高跳, 走幅跳, 三段跳, 砲丸投(6kg), 円盤投(1.5kg), やり投
女子:4 種目
100m, 800m, 走幅跳, 砲丸投(4kg)
7. 競技規則 2008 年度財団法人日本陸上競技連盟競技規則及び本大会の申し合わせによる。
8. 競技方法
(1)学校対抗とする(女子は加点しない)。
(2)得点は 1 位 8 点、2 位 7 点、3 位 6 点、4 位 5 点、5 位 4 点、6 位 3 点、7 位 2 点、8 位 1 点とする。
(3)最多得点校を優勝とする。同点の場合の順位は、上位入賞種目の多い学校を上位とする。
9. 参加人数
(1)監督 1 名、コーチ 1 名、マネージャー 1 名(出場校ごと)
(2)選手(各地区において選出された次の人員数とする)
男子: 各地区 1 種目 3 名(ただし北海道地区は 2 名)以内、同一校からの出場は 2 名以内とする。リレーは 2 チーム以内。
なお、開催校(又は開催地区)から出場枠を 1 名とする。
女子: 各地区 1 種目 2 名以内とする。
10. 参加資格 出場競技者は、平成 20 年度日本陸上競技連盟登録競技者でなければならない。
11. 出場制限
(1)1 人 2 種目以内。ただし、リレーを除く。
(2)リレーの申込は 6 名連記とする。
12. 表 彰
(1)学校対抗(総合)の優勝校には、賞状及び文部科学大臣杯を授与し、2・3 位入賞校には、賞状を授与する。
(2)各種目の 1～3 位入賞者には、賞状及び入賞メダルを授与する。
(3)表彰式は、その種目終了後直ちに行う。
13. 参加料及び納入方法
選手 1 人当たり 1,750 円(保険料 250 円含む)とする。参加料は参加申込と同時に、次の銀行口座へ納入すること。なお、既納の参加料は返還しない。
振込口座 金融機関名 北洋銀行 湯川支店
預金種目 普通預金 口座番号 3430601
口座名 センコウセンタイクタイカイジムキョク ハコダテコウセンカイケイトウ クリハラ サトシ
全国高専体育大会事務局 函館高専会計担当 栗原 智
14. 参加申込
(1)申込期限: 平成 20 年 7 月 23 日(水)必着とする。
(2)申込先: 〒042-8501 北海道函館市戸倉町 14 番 1 号 函館工業高等専門学校学生課内
第 43 回全国高等専門学校体育大会陸上競技事務局
TEL. 0138-59-6334 FAX. 0138-59-6330
E-mail. gaksecho@hakodate-ct.ac.jp
(3)申込方法: 出場証明書および個人票に必要な事項を記入し、7 月 28 日(月)までに大会事務局宛に電子メールで申し込むこと。
※ 選手の出場証明書については、校長印のあるものを 8 月 1 日(金)までに函館工業高等専門学校学生課学生係宛に郵送すること。
(4)その他: 地区当番校は、地区大会決勝記録一覧表を 7 月 28 日(月)までに大会事務局宛に電子メールで送信すること。
15. 代表者会議
(1)日時: 平成 20 年 8 月 16 日(土)11 時 00 分 開始
(2)場所: 函館市千代台公園陸上競技場内営準備室
*1 校 2 名以下で必ず教職員を含んでください。

- 16. 競技組合せ** 各種目の組合せは、日本陸上競技連盟の競技規則により第 43 回全国高等専門学校体育大会陸上競技開催校が行い、その結果は直ちに各校へ通知する。
- 17. 選手の変更** 不慮の事故や負傷のために出場出来なかった場合でも、選手の変更は認めない。
- 18. 開・閉会式** 開会式：平成 20 年 8 月 16 日（土）14 時 00 分
閉会式：競技終了後、競技会場において行う。
- 19. 宿 舎** 別途通知し斡旋する。
- 20. そ の 他** (1)使用するスパイクピンの長さは 9mm 以下の全天候舗装用を使用すること。ただし、走高跳とやり投は 12 mmを超えてはならない。
また、スパイクピンの本数は 11 本以内とする。
(2)選手番号（ナンバーカード）は、大会本部で決定し配付する。
(3)試合中の負傷については、大会本部で応急処置するが、その後の処置は各校及び各自で行うこと。
(4)健康保険証は、各自で準備しておくこと。
(5)独立行政法人日本スポーツ振興センター所定の用紙を各校で持参すること。
(6)参加者の健康管理については、派遣校が全責任を負うこと。
(7)大会出場者で、ホームページ、報道等に、個人名を公表して欲しくない者は、学校を通して大会事務局に申し出てください。
事前に申し出のない場合は、公表します。